

福岡県立遠賀高等学校 遠賀町「えがお食堂」との連携事業について

1 実施日時

令和4年11月8日（火）16:00～17:30

2 実施会場

遠賀町「えがお食堂」 遠賀郡遠賀町遠賀川2丁目20-4



3 実施内容

- (1) 遠賀高校実習田で、本年10月に収穫された新米「元気つくし」を用いて、「農業食品科」の生徒が握ったおにぎりを安価で販売する。
- (2) 本校生徒が独自に開発・商品化した「青米パン」や、パウンドケーキを安価で販売する。



4 参加者

福岡県立遠賀高等学校

教 頭 児島 悟 (こじま さとる)

農 場 長 田中 環 (たなか たまき)

実習助手 金子 亜矢 (かねこ あや)

2年農業食品科 板井 琴音 (いたい ことね)

(4名) 小野田優心 (おのだ ゆうな)

大橋 七夕 (おおはし なゆ)

椎屋 利菜 (しいや りな)

私たちが栽培した
お米で作ったおにぎ
りで、町のみなさんに
「お・ん・がえし！」



5 遠賀町「えがお食堂」の概要

(1) 主催 NPO法人「つどい」

代 表 松井力氏（社会福祉法人桃李会理事長）

(2) 住所 遠賀郡遠賀町遠賀川2丁目20-4



(3) 活動内容（毎週火曜日 14:00～18:00）

○こども食堂

こども食堂とは、無料または安価で栄養のある食事がとれる場所のことであり、家族揃って食事をするのが難しい子どもたちに対し、共食の機会などを提供している。こども食堂には、手作りで温かい食事が安価で食べられる、子ども同士・親同士のコミュニケーションが取れる、アットホームな雰囲気での食事ができる、などのメリットがある。

○寺子屋

学習塾とは一線を画し、子ども同士が安心して自習することのできるスペースを提供している。また、保育やスポーツ、外国人サポートなど様々な教育分野の専門家をボランティアスタッフとして不定期に招聘しており、学習支援や保護者の子育て相談等にも対応している。

【福岡県立遠賀高等学校について】

1 創 立 明治44年（1911年） ※本年度111年目

2 所在地 遠賀郡遠賀町上別府2110

3 校 長 伊藤 学

4 職員数 55名

5 生徒数 338名（男子 210名、女子128名）

6 教育指導方針

校 訓：「自立・勤勉・創造」

教育目標：「地域に貢献できる、責任感ある人材の育成」

7 めざす生徒像

- (1) 挨拶ができる生徒
- (2) 相手の話をしっかり聞くことのできる生徒
- (3) 感謝の気持ちを伝えることのできる生徒
- (4) 思いやりの心をもった生徒

8 本年度の重点的取組

- (1) 基礎学力の充実
- (2) 規範意識の醸成と社会モラルの育成
- (3) 生徒の勤労観及び職業観の育成、コミュニケーション能力の育成
- (4) 特別支援教育及び教育相談体制の充実
- (5) 開かれた学校づくりの推進

